

平成25年度

論語の学校

~RONGO ACADEMIA~

11月9日(土)

13:00~17:00 (開場予定12:30)

二松學舎大学 九段1号館B2F 中洲記念講堂

入場無料

(全席自由 先着順)

論語と中国古典



守屋 洋氏

中国文学者

武者小路実篤と

『論語』—理想主義者とリアリズム—

瀧田 浩

本学文学部国文学科教授

《関連企画》 ● 論語入門: 本学文学部教授 牧角悦子

● 素読実践: 本学名誉教授 石川忠久

【お問い合わせ】 E-mail: rongogak@nishogakusha-u.ac.jp

TEL: 03-3261-1298 FAX: 03-3261-1291 (平日9:30~16:30)

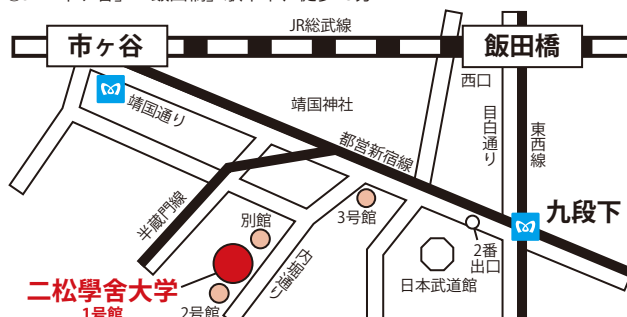
【お申込み方法】 本学ホームページをご覧のうえ、E-mail、FAXでお申込み下さい。

<http://www.nishogakusha-u.ac.jp/>



主催: 学校法人 二松學舎 〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16
後援: 文部科学省・東京都教育委員会・千葉県教育委員会・埼玉県教育委員会
千代田区・公益財団法人 斯文会・漢字文化振興協会・全国漢文教育学会
日本経済新聞社 人材・教育事業本部・二松學舎松蒔会
協賛: 二松學舎サービス株式会社

○地下鉄 東西線・半蔵門線・新宿線 「九段下」 駅下車、2番出口より徒歩8分
○JR 「市ヶ谷」「飯田橋」 駅下車、徒歩15分



※会場には駐車場がありません。お車でのご来場はご遠慮ください。

講演者紹介

中国文学者

守屋 洋 (もりや・ひろし)
論語と中国古典

プロフィール

中国古典に現代人の生き方を求め、その知恵を伝授する中国文学者。東京都立大学大学院人文科学研究科中国文学専攻修士課程修了。長年にわたって中国古典を一筋に研究し、この分野では第一人者として知られる。著書『論語の人間学』『孫子の兵法』他多数。

■職歴・経歴

1932年 宮城県気仙沼市生まれ。
今日までに書き綴った著書・訳書は多数で、経営者からビジネスマンにまで広く読まれ、生きた知恵を教えてくれるものとして人気を博す。

講演内容

- ①日本の先人は中国古典から何を学んできたのか。今われわれは何を学ぶべきなのか。
- ②私と論語の出会い。私は論語から何を学んできたのか。

逆境の人間学としての『論語』、勝つためのリーダーの条件を説く『孫子』、処世の知恵に満ちた『菜根譚』、群雄割拠の世の中の生き様を描く『三国志』など選りすぐられた中国古典の中から生き方の原理原則を学ぶリーダーのための実践的古典指導は各地各所で好評。

■著書

『「三国志」乱世の人物学』『貞観政要のリーダー学』『呻吟語』『諸葛孔明の兵法』『中国古典の名言録』『孫子の兵法』『中国古典一日一話』『中国古典の人間学』他多数。

本学文学部国文学科教授 瀧田 浩 (たきた・ひろし)
武者小路実篤と『論語』 —理想主義者とリアリズム—

講演内容

『論語』の言葉「和而不同 (和して同ぜず)」は武者小路実篤が最も好む言葉の一つであった。彼が大部の『論語私感』を時間をかけて書き上げたのは、原稿依頼が激減し、不遇のうちにあった四十八歳の時である。離婚と再婚、みずから作った理想主義の共同体である新しき村からの離村などを経て、中年期を迎えた武者小路は理想と現実の折り合いの

つけかたを『論語』から学んだように見える。本講演では、彼の生涯の概略をふまえた上で、『論語私感』をとりあげる。武者小路の『論語』観を紹介する中で、現代において『論語』を読むことの意味について考えたい。

プロフィール

1964年生まれ。立教大学大学院文学研究科日本文学専攻博士後期課程単位取得満期退学。主な研究対象は、武者小路実篤を中心に「白樺派」をはじめとする日本近代文学。また高度成長期のポップスやマンガなどのサブカルチャーの研究も併せて行っている。共著作に「高度成長期クロニクル」(玉川大学出版部、2007年)がある。

申し込み方法

次のいずれかの方法でお申し込みください。

- ①FAX＝下記「申し込みFAX送信票」に必要事項を記入の上、ご送信ください。
- ②電子メール＝メール本文に氏名(ふりがな)・住所(自宅または勤務先)・性別・電話番号・所属先名をご記入の上、下記メールアドレスにご送信ください。

申込先メールアドレス:rongogak@nishogakusha-u.ac.jp

ご注意:お申し込み受付後、特に「受講票」等は送付致しません。直接ご来場ください。

FAX送信先

二松学舎大学(『論語』の学校)行
FAX 03(3261)1291

FAX送信の際には、番号をお間違えないようお願いいたします。

『論語』の学校 —RONGO ACADEMIA— (平成25年11月9日開催)

申し込みFAX送信票

| | | | |
|------|--------------------|---------|-----------------------------------|
| | 申し込み日 平成25年 月 日() | | |
| ふりがな | | 性別 | 企業名・団体名 ※個人でお申し込みの方はご記入の必要はありません。 |
| 氏名 | | 男・女 | |
| 住所 | 自宅 勤務先 | 〒 — | |
| | ※いずれかに○印をお付け下さい。 | | |
| 電話番号 | () | メールアドレス | @ |

※記載いただいた個人情報に関しましては、「個人情報保護法」に則り、適正に管理します。
お申し込みありがとうございました。